

令和6年度当初予算編成作業での省力化の徹底

令和6年度当初予算においては、予算編成作業の省力化を徹底することにより、台風第7号災害からの本格復旧・復興対策に県庁一丸となって注力するとともに働き方改革を推進する。

➤ 予算要求資料の厳選

(⇒ 特に継続事業は既存資料を最大限活用)

➤ オンライン（電話・メール含む）を活用した財政課担当職員による聞取作業

(⇒ 聞取のための地方機関等の出張不要)

➤ 政策判断の必要がない継続事業に対する聞取作業の簡素化

(⇒ 新規事業等、議論が必要な事業に注力)



➤ 財政課長聞取の原則廃止

(⇒ 政策的な議論は、「政策戦略幹事会」や「知事一発査定」の場において実施)

➤ 議案説明資料のオートメーション作成機能の活用

(⇒ 新たに令和6年度用データベースを構築し、処理速度を向上)

